



平成 22 年 5 月 11 日

各 位

会社名 澁澤倉庫株式会社  
代表者名 取締役社長 笠原伸次  
(コード番号 9304 東証第一部)  
問合せ先 執行役員管理本部総合企画部長  
増田裕宣  
(TEL 03-5646-7263)

## 澁澤グループ中期経営計画「SUCCESS 2012」の策定について

当社は、昨年度は中期経営計画の策定に代えて、足元の収支改善と成長に向けた業務体制構築を主旨とする単年度の事業強化策を進めてまいりました。景気は外需主導で回復しつつありますが、この先も経済環境の安定回復に不安が残ることも踏まえて、2010 年度からスタートする新 3 ヶ年中期経営計画を策定いたしました。これにより、どんな場合にも確固たる収益、利益を確保できる体質を築き上げ、物流事業と不動産事業の更なる発展と飛躍をはかります。

### I. 基本方針

- (1) 物流事業では、収益力強化のために競争力強化・営業力強化を実行し、持続的な収益拡大による企業価値の向上に努めます。
- (2) 不動産事業では、保有資産の付加価値増大に向けた有効活用策を今後も展開します。
- (3) 財務体質の改善、事業インフラの整備、人材育成を柱として、経営基盤の強化をはかります。
- (4) コーポレート・ガバナンスの充実による経営の効率化、透明性の確保に努めます。
- (5) コンプライアンス意識及び環境保全意識の高揚により、CSRの充実を進めます。

### II. 事業戦略

物流事業と不動産事業を当社グループのコアビジネスと位置付け、「SUCCESS 2012」の実行にあたっては、「 = CHALLENGE, CREATE, COOPERATE = すべてはお客様のために」を経営モットーとし、経営課題に取り組んでまいります。

#### 1. 物流事業戦略

- (1) 倉庫拠点を核として、保管・輸配送・流通加工の機能を兼ね備えた総合物流サービス機能の拡充をはかり、収益力強化に向けて付加価値を高めていきます。
- (2) 中国・東南アジアを中心に、海外ネットワークを一層強化して、高品質・低コストの国際一貫輸送サービスを拡充します。
- (3) 選択と集中により、経営資源の効率化をはかります。
- (4) 物流拠点における、ロー・コスト・オペレーションの実現により、競争優位を確立します。

## 2. 不動産事業戦略

- (1) 全ての保有資産の時価ベースによる付加価値を判断基準として、再開発対象資産を選別し、共同プロジェクトも視野に入れ、利益の最大化を実現します。
- (2) 環境・省エネに配慮した計画的な修繕維持管理を行うことにより顧客満足度を向上させ、収益の拡大をはかります。

## 3. 経営基盤の強化戦略

- (1) 安定的な利益確保による株主資本の充実により財務体質を強化し、株主に対する利益還元を充実させてまいります。
- (2) グループ経営管理機能の強化による経営効率化を推進します。
- (3) 人材が競争力の源泉と認識し、体系化された教育を実施して、プロフェッショナルな社員を育成し、チャレンジ精神に溢れ、活力に満ちた企業風土を作ります。
- (4) ITの活用により業務プロセス改革を行うとともに、経営管理システムと基幹システムの統合により、経営の効率化を推進します。

## III. 経営目標（連結）

本中期経営計画は、2010年度（平成22年度）を開始年度、2012年度（平成24年度）を最終年度とする3ヵ年計画とします。

◆ 2012年度（2013年3月期）において、次の数値目標を達成します。

営業収益	550億円
営業利益	28億円
経常利益	24億円
営業利益率	5.1%

◆ 参考：2009年度（平成21年度）実績との比較

	2012年度 (平成24年度)	2009年度※ (平成21年度)	2009年度比 (増減額)	2009年度比 (増減率)
営業収益	550億円	487億円	63億円	+13%
営業利益	28億円	14.8億円	13.2億円	+89%
経常利益	24億円	12.1億円	11.9億円	+98%
営業利益率	5.1%	3.1%		

※ 2009年度は平成22年3月期決算数字

以上